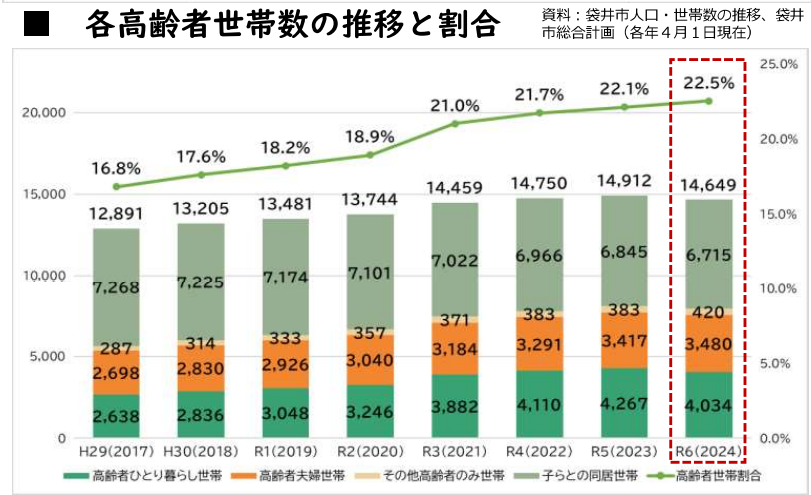
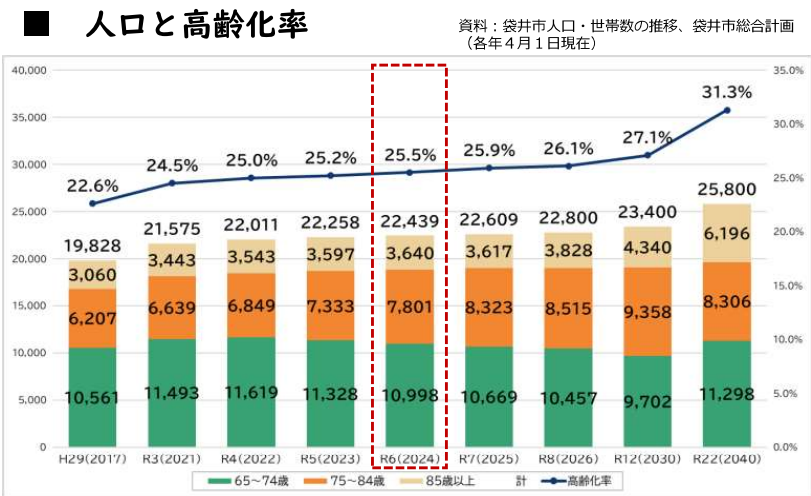


袋井市長寿しあわせ計画（R6～8年度） 進捗状況について

I. 計画総評・計画実績値 基本理念 全ての高齢者が尊敬され、住み慣れた地域で、健やかに自分らしく暮らせる長寿社会を築きます

基本目標	施策の方向性	取組事項	評価 ◎順調(90%以上) ○概ね順調(70%以上) △低調(70%未満)	
1 元気でいきいきと暮らせる長寿社会の実現	1 健康寿命の延伸～健康づくり、自立支援、介護予防・重度化防止～	1. 健康づくりの推進	◎	評価指標としてオーラルフレイル予防のための歯科衛生士派遣を設定。目標値の200%の人数に対し予防啓発ができたため「順調」とした。
		2. 生きがいづくり・社会参加	◎	ふれあいいきいきサロン・介護支援ボランティアとともに順調に活動が進んでいるため「順調」とした。
		3. 介護予防の推進	○	一体化事業については担当課が情報共有し重症化予防の指導が実施できた。総合事業については順調に緩和型に移行できたことから「概ね順調」とした。
		4. 地域リハビリテーションの推進	◎	自立支援型地域ケア会議及びリハ職による相談支援回数ともに目標値を超えることができたため「順調」とした。
2 共に支え合い、地域で安心して暮らせる社会の実現	1 地域共生社会の実現	1. 地域包括ケアシステムの充実	△	ケアマネジャー連絡会は計画通り進めることができたものの、その他の目標に対し実績が下回っていることから「低調」とした。
		2. 支え合う仕組みの構築・ネットワークの充実	◎	生活支援コーディネーターが中心となり、地域住民のニーズに応じた活動ができたことから「順調」とした。
		3. 在宅支援への支援	△	住民主体の移動手段の新たな創出がなく、ファミリーサポートセンターの利用率が低迷したことから「低調」としたが、要因については十分分析する必要がある。
		4. 安全・安心の確保	◎	緊急通報システム貸与件数について目標値どおりであることから「順調」とした。
	2 認知症施策の推進	1. 認知症に対する正しい理解の促進	△	既に受講した市民が多くなったことでR6年度の受講人数見込みに伸び悩んだことから「低調」とした。今後も包括の認知症推進員と協力し普及をはかる必要がある。
		2. 認知症予防の推進	◎	包括職員が中心となり、認知症予防教室の開催をし、目標値を上回る人数が参加したことから「順調」とした。
		3. 相談・支援体制の充実	△	対応するケースが困難事例であり、サービスに結び付けることが困難となったことから目標値を達成できなかったため「低調」とした。
		4. 地域で支え合い、ともに暮らす社会の実現	○	包括の積極的な支援により新たなチームオレンジが立ち上がったこと、はいかいSOSネットワークの登録も順調に進んだことから「概ね順調」とした。
	3 在宅医療・介護連携の推進	1. 多職種・他機関の連携推進	◎	医療介護連携を目的とした研修会や座談会を開催し、相互理解につながったことから「順調」とした。
		2. 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の推進	○	包括と協力し、地域住民を対象としたACP普及講座を各包括単位で開催し、目標を上回る参加者を集客できたことから「順調」とした。
		3 安心な生活を支援するための介護保険制度の推進	◎	バランスよく施設サービス・居宅サービス・地域密着型サービスを提供できたことから「順調」とした。
			◎	ケアプラン点検を実施し、ケアマネジメントの質向上に向けた取り組みを継続できていることから「順調」とした。
3 安心な生活を支援するための介護保険制度の推進	1 介護保険事業の円滑な実施	2. 介護サービスの質の確保	◎	静岡県人材確保事業へ積極的に協力し、外国人人材の確保に努めたことから「概ね順調」とした。
		3. 介護人材の確保	○	

(1)長寿しあわせ計画数値実績値(一部抜粋)



人口及び高齢化率については、推計値とほぼ変更はありませんでした。

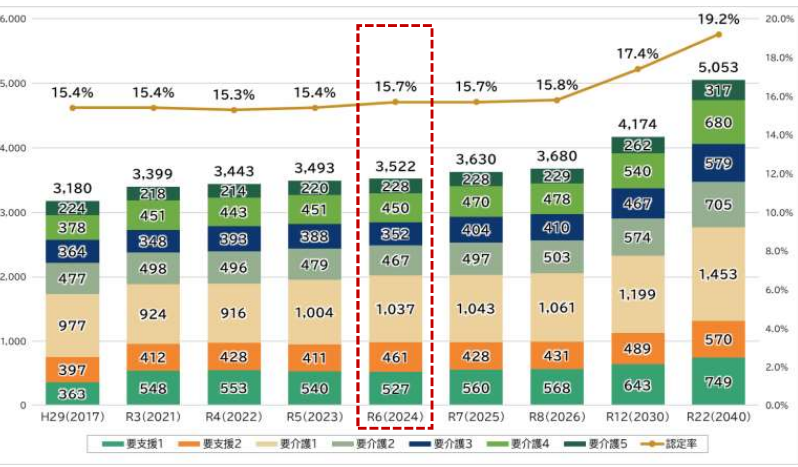
(人)	推計値(R6)	実績値(R6)
65～74歳	10,764	10,998 (+234)
75～84歳	7,996	7,801 (-195)
85歳以上	3,640	3,640 (±0)
合計	22,400	22,439 (+39)
高齢化率	25.5%	25.5% (±0)

R6年度は前年度と比較して高齢者世帯全体の数は減少しましたが、高齢者世帯割合は増加しました。

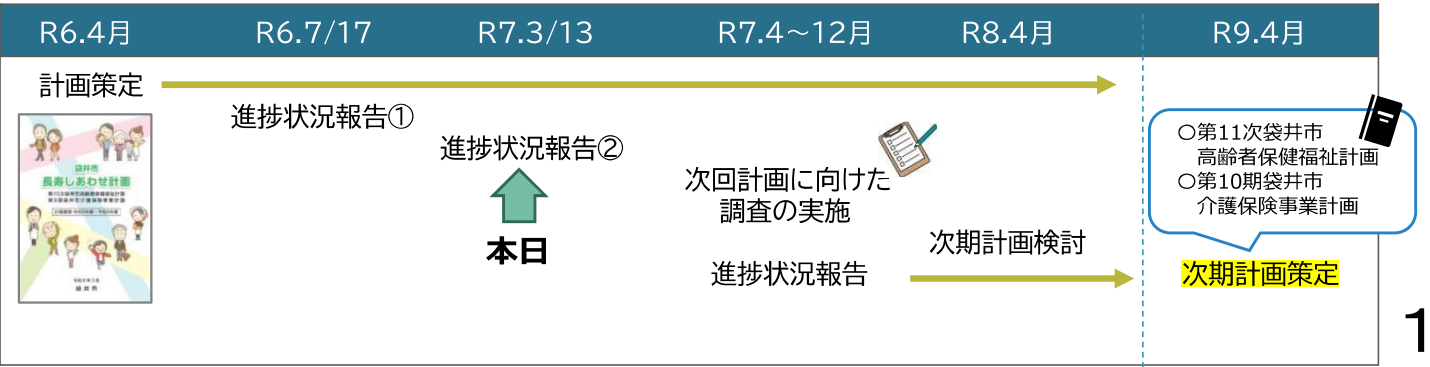
(人)	R5 実績値	R6 実績値
高齢者ひとり暮らし世帯	4,267	4,034(-233)
高齢者夫婦世帯	3,417	3,480(+63)
その他高齢者のみ世帯	383	420(+37)
子らとの同居世帯	6,845	6,715(-130)
合計	14,912	14,649(-263)
高齢者世帯割合	22.1%	22.5%(+0.4%)

■ 要支援・要介護認定者数と認知率の推移と推計 資料：介護保険事業状況報告（月報）、各年9月現在の値

要支援2、要介護1・5で推計よりも人数が多く、認定率も推計より0.2%多い結果になりました。



(2)今後のスケジュール



袋井市長寿しあわせ計画（R 6 ～ R 8）取組指標ついて

基本目標Ⅰ 元気でいきいきと暮らせる健康長寿社会の実現

Ⅰ-Ⅰ 健康寿命の延伸～健康づくり、自立支援、介護予防・重度化防止～

Ⅰ-Ⅰ-Ⅰ 健康づくりの推進  計画p64

 順調(90%以上)

 概ね順調(70%以上)

 難航(70%未満)

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
オーラルフレイル (口腔機能の衰え)の予防	通いの場での歯科衛生士の健康教育参加延人数(人)	計画値	-	-	-	300	206.0%	350	400	通いの場へ歯科衛生士を派遣し、参加者を対象に、歯・口腔に関する健康講話を実施し、オーラルフレイルの予防啓発を行う。	楽笑教室では9か所計138名にオーラルフレイル予防に関する健康講話を行った。また、でん伝体操やサロン・シニアクラブ等団体には、27回計480人へ健康教育を実施した。	加齢とともに低下する口腔機能の衰えは低栄養や身体フレイルにつながる恐れがある。これらを予防しつつ、生涯にわたって自分の歯でしっかり噛み食べることができるよう歯科衛生士による通いの場等での健康教育は引き続き実施していく。
		実績値	-	503	588	618						

Ⅰ-Ⅰ-2 生きがいづくり・社会参加  計画p67

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
ふれあい・いきいきサロン活動の推進支援	設置自治会数(箇所)	計画値	-	-	-	100	94.0%	110	110	高齢者が身近な地域で集い、生きがいをもって生活できるよう、サロン活動を推進する。	各地域福祉推進組織等との連携を図りながら、サロン活動の必要性と設置を呼びかけに努めた	各地域福祉推進組織等との連携をより強化し、理解を得て、増設に努めていきたい
		実績値	100	93	94	94						
	参加実人数(人)	計画値	-	-	-	1,970	86.0%	2,170	2,170	サロンの参加人数が増えるよう、地域での周知を行う。	地域住民の方々へ「サロン活動」の情報を提供し、参加者の増加に努めた	地域住民の方々へ「サロン活動」の内容等をより詳細に伝達し、参加者増加に努めていきたい
		実績値	2,019	1,870	1,766	1,694						
介護支援ボランティア活動推進	ボランティア登録者数(人)	計画値	-	-	-	210	111.4%	210	220	介護施設や高齢者宅でのボランティア活動に、ポイント転換交付金を支給し、高齢者の社会参加のきっかけづくりや自立した生活を支援する。	介護支援ボランティアの事前研修会を8回実施(うちWEB講義4回)し、30人が新たに介護支援ボランティアとして加入した。 また、10月に介護支援ボランティア交流を兼ねた「担い手セミナー」を実施し、今後担い手を広めていく必要性などについて講師から講義をしていた だいた他、活動が活発な介護支援ボランティアの活動発表や、慰問活動をしている方の活動発表などの機会を設け、たほか、ランチを食べながら情報交換するなど大いに盛り上がった。	繰り返し介護支援ボランティア事前研修会を開催する中で、退職後に地域で活動したい、という高齢者の方のニーズがあると感じているため、今後も興味のある方を活動につなげられるよう、介護支援ボランティアのPRを行っていく。 また、中には介護支援ボランティアとして登録したもの、うまく活動ができていない方もいらっしゃるため、そのような方も定期的な活動の場を設けることができるよう、地域包括支援センターの生活支援コーディネーター等と協力し、活躍の場を増やしていく。
		実績値	135	135	212	234						
	うち新規登録者数(人)	計画値	-	-	-	10	300.0%	10	10			
		実績値	1	6	113	30						
	ポイント転換活動数(回)	計画値	-	-	-	6,000	56.9%	6,100	6,200			
		実績値	1,134	1,390	1,384	3,414						

Ⅰ-Ⅰ-3 介護予防の推進  計画 p 70

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
保健事業と介護予防の一体的取組	糖尿病性腎症重症化予防個別支援延件数(件)	計画値	-	-	-	600	66.7%	600	600	後期高齢者検診受診者で、75歳以上の糖尿病及び腎機能低下が認められた者及び特定健康診査受診時に腎機能低下が認められ、その後後期高齢者になった者に対し、保健師や管理栄養士等が訪問または電話で個別指導を実施する。	対象者230人のうち、家庭訪問や電話で生活状況や健康状態を聞き取り、1回目の保健指導を182人(1月末時点)へ実施した。 今後、保健指導実施後3か月後に受診状況の確認し、2回目の保健指導を実施する人数は182人を見込んでいる。 現時点で保健指導未実施者42人に対して、3月末までに1回目の保健指導を実施する。	令和7年度からは今まで用いていなかった標準化された支援ツールを活用し、国の基準に基づいた対象者を抽出し、健診結果の他に、レセプト情報も加味して個別支援対象者を選出する。 医療機関への未受診者や健診結果により、優先的に保健指導を実施することにより、効果的に重症化予防を実施していく。
		実績値	522	252	381	400						
	高血圧重症化予防個別支援延件数(件)	計画値	-	-	-	130	58.5%	140	150	高血圧治療中断者個別支援76件 KDBシステムより後期高齢者健診受診者のうち、未治療及び治療中断者、高血圧の治療中断者を抽出し、訪問や電話等で状況を確認。血圧の定期的な測定及び記録、必要に応じて医療機関への受診勧奨を行った。	高血圧治療中断者個別支援76件 KDBシステムより後期高齢者健診受診者のうち、未治療及び治療中断者、高血圧の治療中断者を抽出し、訪問や電話等で状況を確認。血圧の定期的な測定及び記録、必要に応じて医療機関への受診勧奨を行った。	高血圧がリスクとなる脳血管疾患は重症化しやすく、医療費や介護給付費の圧迫を引き起こしており、市の健康課題となっている。高血圧は自覚症状がないが、重篤な疾患を引き起こす恐れがあるため、引き続き血圧の測定・記録、高値な方には医療機関の受診を促していく。 令和6年度に後期高齢者健診の対象者拡大により令和7年度以降の個別支援対象者の増加が想定される。
		実績値	15	42	104	76						
	ひとり暮らし高齢者訪問延件数(件)	計画値	-	-	-	790	97.0%	810	830	75歳以上の独居高齢者宅に看護師等の医療従事者が訪問をして、健康や生活の状況確認や保健指導を実施する。	R6年度の訪問対象者934人のうち、766人(82.0%)に対し、医療専門職が訪問を実施した。また、昨年度の訪問結果で血圧・BMIが高値であった方をハイリスク者(169人)とし、保健師・管理栄養士による保健指導を実施した。	今後、高齢者人口増加に伴い対象者が増加する一方、訪問を担当する医療専門の不足が懸念されることから、R8年度より電力によるフレイル検知システムを導入し、必要な方に必要な支援ができるような仕組みを構築していく。
		実績値	702	763	682	766						
	通いの場での専門職の健康教育回数(回/年)	計画値	-	-	-	130	116.9%	140	150	通いの場へ保健師や管理栄養士、歯科衛生士、リハ職等の訪問を行い、参加者へ健康に関する講話を実施する。	でん伝体操やサロン等通いの場164会場へフレイル予防の健康講話や体力測定を実施。聖隷袋井市民病院のリハビリ専門職と連携し、通いの場で体力測定や講話を実施し、介護予防運動の充実が図られた。	住民が主体的に健康増進を行う通いの場は年々数を増やしており、その場へ保健師や管理栄養士、歯科衛生士、リハ職等専門職が訪問に行き健康教育を行うことで、さらなる健康増進が見込まれるため、今後も継続して実施していく。
		実績値	65	120	142	152						
	通いの場での健康教育参加延人数(人)	計画値	-	-	-	1,470	133.7%	1,540	1,610			
		実績値	704	1,367	1,806	1,966						

自ら取組む介護予防	通いの場(介護予防体操) (箇所)	計画値	-	-	-	130	100.8%	135	140	(一社)袋井シニア支援センターに普及促進事業を委託し、地域包括支援センターと連携して、でん伝体操の未実施自治会等へ説明会を実施する。運動講師の指導のもと介護予防体操を実施しているシニアサークルに対して、講師料の補助を行う。	でん伝体操では、(一社)袋井シニア支援センターによりでん伝体操の体験会を19カ所で開催。地域住民へ介護予防体操の普及啓発を実施したことにより、8か所増加見込み。シニアサークルでは、市登録運動講師による運動教室を延べ186回実施し、延べ2,440人が参加した(R7.1月末時点)。	でん伝体操では、(一社)袋井シニア支援センターや地域包括支援センターと連携し、未実施地区を中心に体験会を進め、市民へ介護予防体操の認知を広げていく。シニアサークルでは新規団体立ち上げのために、サークル制度のPRを行う。また、既存団体についても会員数を増やすために団体の活動について紹介していく。
		実績値	120	124	128	131						
	参加実人数(人)	計画値	-	-	-	1,740	110.2%	1,765	1,790			
		実績値	1,782	1,710	1,901	1,918						
介護予防・生活支援サービス (総合事業)の充実	訪問介護相当サービス(人/年)	計画値	-	-	-	165	80.6%	165	165	ホームヘルパーが居宅を訪問して、身体介護や(食事や入浴の介助)や生活援助(買い物、調理、掃除、洗濯等)を実施。	4月より現行相当サービス利用変更に伴い、7月までの移行期間を経て実利用者が約30名減少。訪問型サービスAへ移行された方が多い。	要支援者については身体状況の維持・向上が必要であることから、現行相当サービス利用が適正であるかを検討し、ケアプランの質向上をはかっていく必要がある。
		実績値	159	165	166	133						
	訪問型サービスA(人/年)	計画値	-	-	-	20	185.0%	25	30	身体介護を必要としない対象者の居宅に生活支援員が訪問して、生活援助(買い物、調理、掃除、洗濯等)を実施。	4月より現行相当サービス利用変更に伴い、7月までの移行期間を経て実利用者が30名程増加。事業所数も2か所から6か所に増加。	引き続き、サービスAの事業所一覧の更新等を定期的に行い、案内していく。
		実績値	1	1	0	37						
	訪問型サービスB(人/年)	計画値	-	-	-	23	100.0%	25	27	住民主体の活動で、掃除や洗濯、ゴミ出しなどの日常生活におけるちょっとした困りごとの支援を実施。	住民主体の活動の利用者数については、1名の増加があった。今後についても会員数が増加していることから増加する見込み。	引き続き、住民主体サービスBの活動の周知をし、生活支援が充実するよう取り組む。
		実績値	13	18	22	23						
	訪問型サービスC(人/年)	計画値	-	-	-	10	140.0%	12	15	保健・医療の専門職が居宅を訪問して、3～6ヶ月程度の短時間で、栄養状態の改善や口腔機能・運動機能の向上について、相談や指導を実施。	4月より現行相当サービス利用変更に伴い、利用者は昨年度より倍程度増加。実施事業所数は2か所と変更はないものの、希望者は今後も増加の見込み。	来年度には総合事業パンフレットをリニューアルしていくため、総合事業のパンフレット、C型サービスのチラシとともに周知に力を入れていきたい。
		実績値	6	6	7	14						
	通所介護相当サービス(人/年)	計画値	-	-	-	540	69.4%	540	540	通所介護施設(デイサービスセンター)で、食事や入浴など日常生活上の介助や生活機能の維持向上のための体操やレクリエーションなどを日帰りで実施。	4月より現行相当サービス利用変更に伴い、7月までの移行期間を経て実利用者が約180名程減少、通所型サービスAに移行。	要支援者の現行相当サービス利用については、高齢者自身の身体状況の維持・改善を念頭に、適切なサービス利用を進めていく。
		実績値	499	543	544	375						
	通所型サービスA(人/年)	計画値	-	-	-	50	368.0%	60	70	身体介護を必要としない心身の状態が安定している方を対象に通所介護施設(デイサービスセンター)で、心身機能の維持向上のためのレクリエーションなどを日帰りで実施。	4月より現行相当サービス利用変更に伴い、7月までの移行期間を経て実利用者が約150名程増加。事業所数も2か所から14か所に増加。	引き続き、サービスAの事業所一覧の更新等を定期的に行い、案内していく。
		実績値	25	29	30	184						
	通所型サービスC(人/年)	計画値	-	-	-	10	100.0%	12	14	施設で保健・医療の専門職が、2～6ヶ月程度の短期間で、栄養状態の改善や口腔機能・運動機能の向上について、相談や指導を実施。	今年度10月より浅羽地区での開催箇所を増やした。浅羽保健センターでの開催1クール16回、さわやかアリーナでは1クール12回開催。	北部、中部地区ではさわやかアリーナ、南部、浅羽地区では浅羽保健センターと開催地区が増えたことで参加者の幅が広がり、増加が見込まれる。
		実績値	5	8	9	10						

1-1-4
地域リハビリテーションの推進

計画 p 74

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
生活期におけるリハビリテーション	自立支援型地域ケア会議検討件数(件)	計画値	-	-	-	8	100.0%	10	12	高齢者の自立支援、QOL(生活の質)の向上を目的に、保健師や管理栄養士、リハビリ専門職、地域包括支援センター職員などの他職種で検討を実施。	高齢者の自立支援、QOL(生活の質)の向上を目的に、保健師や管理栄養士、リハビリ専門職、地域包括支援センター職員などの他職種で検討を実施。	外部講師として、アドバイザー・薬剤師・歯科衛生士等を招き、各包括2事例ずつ、事例検討を行った。
		実績値	4	4	4	8						
	リハビリテーション専門職による相談支援相談回数(回)	計画値	-	-	-	8	150.0%	9	10	地域包括支援センター等からの相談に対して、リハビリテーション専門職が電話や訪問等の相談により助言を行う。	地域包括支援センター等からの相談に対して、自宅や地域ケア会議等にリハビリ専門職を派遣し助訪問言を行っている。相談件数は増加傾向。延べ12回(実11人)	引き続き、自立支援に向けたケアマネジメントの向上のため、リハビリ専門職の活用を促していく。
		実績値	3	5	8	12						

基本目標2
共に支え合い、地域で安心して生活できる社会の実現

2-1
地域共生社会の実現

2-1-1
地域包括ケアシステムの充実

計画 p 77

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
総合相談窓口の充実	相談対応延件数(件)	計画値	-	-	-	6,600	57.6%	6,700	6,800	高齢者の生活全般に関することをはじめ、8050やヤングケアラーなど分野や世代を問わない相談対応をしていきます。	毎年開催している相談窓口対応者研修等で関係機関の連携を強化した。相談件数は減少しているものの、障がいや8050、生活困窮など複雑、複合的な課題を抱える相談や身寄りがない方の相談が増加している。	引き続き、多職種(保健師、社会福祉士等)のチームで相談対応を行い、関係機関と連携し、相談支援を行っていく。複合的な課題の場合は、相談支援対策会議を活用し各機関での課題、情報共有を行う。
		実績値	5,689	6,044	5,741	3,800						
総合相談・支援事業	相談対応延件数(件)	計画値	-	-	-	20,000	29.9%	21,000	21,500	介護サービスや高齢者支援の各種サービスに関する情報提供等の初期相談や、地域における様々な関係者とのネットワークを通じ、課題解決に向け継続的な支援を行います。	新型コロナウイルス感染症による外出自粛等の規制が無くなったことに伴い、相談件数に落ち着きがみられた一方、相談内容が複雑化し、1件の対応に手間や時間を要する傾向にある。	複雑なケース、困難事例については市と包括が協力・連携して進めていくとともに、研修等を通して相談を受ける側の資質向上に努めていく。
		実績値	10,525	13,832	18,300 7,016	5,980						
権利擁護の推進	成年後見の申立てにつなげた件数(件)	計画値	-	-	-	20	90.0%	25	30	高齢者の権利擁護事業として、成年後見支援センターと連携し、制度の利用促進を図ります。さらに、高齢者虐待の早期発見に努め、地域の関係者によるネットワークの充実に取り組みます。	昨年度と比較し、申立件数は1件増加の見込み。	複雑なケースや困難事例が増加していることから、成年後見の申立てについても今後需要が増加していく見込み。
		実績値	21	15	17	18						

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	介護支援専門員連絡会(回)	計画値	-	-	-	16	100.0%	16	16	地域の介護に関わる関係機関との連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援を行い、包括的・継続的なケア体制の構築を図ります。	各包括4回ずつ実施することができた。	連絡会を通して、介護支援事業所と地域包括支援センターの関係性が深まっていると感じるため、今後も相互支援や情報共有をとおしてケアプランの質向上や包括的・継続的なケア体制の構築を図る。
		実績値	12	11	14	16						
地域ケア会議の推進	個別ケース検討地域ケア会議(件)	計画値	-	-	-	45	55.6%	50	55	地域包括支援センターが主催し、多様な関係者で個別ケース検討を行い、地域課題に対し地域づくりや社会資源の開発、政策形成に結び付けます。	市内4か所の地域包括支援センターが主催して会議を開催。積極的な開催を促したが、検討件数は昨年度並みを予定している。	各地域包括支援センターが積極的に開催し、地域関係者とネットワークを構築し、課題を共有しながら、適切な支援につなげていく。
		実績値	22	31	27	25						

2-1-2 支え合う仕組みの構築・ネットワークの充実 計画p81

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
地域の支え合い活動の推進	地域住民が主体となった生活支援組織数(箇所)	計画値	-	-	-	4	100.0%	5	6	高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことのできる地域づくりを推進するため、日常生活のちょっとした困りごとを助けられるよう、地域のニーズに応じ、住民主体の生活支援活動組織が立ち上がるよう、生活支援コーディネーターを中心に進めます。	生活支援コーディネーターが三川地区において生活支援組織化が進んでいたため支援を行った。袋井北地区においても相談があり、支援を開始している。	三川地区においては、来年度開始予定であり、継続的に支援を行う。袋井北地区についても支援を行って、活動につなげていく。
		実績値	3	3	4	4						
	地域住民が主体となった生活支援組織がある地区数(地区)	計画値	-	-	-	8	87.5%	8	9		既に実施している活動を未実施の圏域で紹介し、機運の醸成に努めた。また、三川地区にて支援の準備を進めている。	引き続き、先進地区の状況を未実施地域へ紹介を行っていく。生活体制整備事業についての研修会を開催して、機運の醸成を図っていく。
		実績値	7	7	7	7						
居場所づくり	居場所(箇所)	計画値	-	-	-	31	93.5%	33	35	地域の人を対象に、気軽に立ち寄り、ふれあいや交流できる住民主体の居場所の継続支援や新たな立ち上げを促す。	各圏域の生活支援コーディネーターが、既存の居場所の運営等の相談に応じるとともに、休止中居場所の再開相談や新規開設の相談に乗っている。	居場所のスタッフの高齢化等の問題も出てきているため、引き続き運営や担い手確保について支援を行うとともに、生活支援体制整備についての研修会を開催するなど担い手を増やしていく。
		実績値	23	27	29	29						
	参加実人数(人)	計画値	-	-	-	450	93.3%	480	510		生活支援コーディネーターが専門職からの相談に対して、地域の活動を紹介するなどのマッチングを行った。一人暮らし高齢者訪問においても地域の活動へ参加するよう助言を行った。	専門職に対して、対象者の状態にあったサービスを選択するよう研修を継続するとともに、専門職に対して地域資源の情報提供を行うなど利用者を増やすよう取り組みを継続する。
		実績値	325	406	420	420						
見守りネットワークの推進	見守りネットワーク実施箇所数(自治会数)(箇所)	計画値	-	-	-	106	109.4%	110	114	日常生活の中で近隣住民がさりげない見守りや支援をする見守りネットワークの立ち上げと相談しやすい関係づくりを推進する。	生活支援コーディネーターや社会福祉協議会の働きかけで、袋井南自治連合会で、新規ネットワークが開始された。既に実施してるネットワークに対しては、情報提供等の支援を行った。	引き続き未実施の自治会連合会に働きかけるとともに実施しているネットワークに対しての支援の継続を行う。
		実績値	69	87	102	116						

2-1-3 在宅生活への支援 計画p84

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
通院・外出支援(付き添い)サービス	ファミリー・サポート・センター利用者人数(人)	計画値	-	-	-	1,700	67.8%	1,700	1,700	通院や買い物等への移動支援が必要な方を対象に、ふくろいファミリーサポートセンター等が支援を行う。	昨年度と比較し、利用者数の減少がみられたため、利用者数減少についてファミリーサポートセンターと連携する。	利用者数減少についてファミリーサポートセンターと連携し、減少要因を確認するとともに、サービスの周知を行う。
		実績値	1,109	1,259	1,419	1,153						
	地域主体による移動手段の運行地区数	計画値	-	-	-	5	80.0%	5	5	移動手段の確保のため自主運行バス等の運行を行うとともに、集落地域における、地域を主体とした移動手段の導入に取り組む。	昨年度に引き続き、地域主体の移動支援について、増加はなかった。	今後、地域ごと、移動支援のニーズを把握し、協働まちづくり課と連携し、移動手段の導入を図る。
		実績値	3	3	4	4						

2-1-4 安全・安心の確保 計画p86

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
高齢者緊急通報システム機器の貸与	設置数(台)	計画値	-	-	-	170	105.9%	170	170	ひとり暮らし高齢者等を対象に日常生活の安全と緊急事態への対応を図るため、緊急通報用機器及び希望者には人感センサーを貸与する。	世帯構造の変化により、利用者数の増加がみられた。	引き続き、ひとり暮らし高齢者等に日常生活の安全と緊急事態への対応を図るため、緊急通報用機器及び希望者には人感センサーを貸与していく。
		実績値	182	170	178	180						

2-2 認知症施策の推進

2-2-1 認知症に対する正しい理解の促進 計画p91

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
認知症サポーターの養成	認知症サポーター養成人数(人)	計画値	-	-	-	700	57.1%	750	800	学校や企業等、多様な対象者に対して養成講座を開催し、認知症の正しい理解と、見守り支援するサポーターを増やしていく。	幅広い世代に向けて実施しているものの、既に受講歴のある市民が増えてきたこともあり、企業・学校での実施回数が10回、計400人程度を見込んでいる。	認知症サポーター養成講座の積極的実施に向けて、各地域包括支援センターと協力しながら啓発を図っていく。
		実績値	366	505	762	400						

2-2-2 認知症予防の推進 計画p93

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
認知症予防のための取組	認知症予防教室参加延人数(人)	計画値	-	-	-	350	132.0%	400	450	地域包括支援センターと連携し、市内コミュニティセンターや事業所で認知症予防・早期発見等を学ぶ教室を実施する。	地域包括支援センター職員が中心となり、地域住民に向けた認知症予防の普及啓発を行い、前年度よりも増加する見込み。	今後も地域の実情も踏まえながら、民生委員など地域の核となる世代に向けて、普及啓発を行っていく。
		実績値	134	245	219	462						
通いの場づくり	通いの場(介護予防体操)(箇所)	計画値	-	-	-	130	100.8%	135	140	(一社)袋井シニア支援センターに普及促進事業を委託し、地域包括支援センターと連携して未実施自治会等を対象に説明会を実施する。 運動講師の指導のもと介護予防体操を実施しているシニアサークルに対して、講師料の補助を行う。	でん伝体操では、(一社)袋井シニア支援センターによりでん伝体操の体験会を19カ所で開催。地域住民へ介護予防体操の普及啓発を実施したことにより、8カ所増加見込み。シニアサークルでは新規団体立ち上げのために、サークル制度のPRを行う。また、既存団体についても会員数を増やすために団体の活動について紹介していく。	でん伝体操では、(一社)袋井シニア支援センターや地域包括支援センターと連携し、未実施地区を中心に体験会を進め、市民へ介護予防体操の認知を広げていく。シニアサークルでは新規団体立ち上げのために、サークル制度のPRを行う。また、既存団体についても会員数を増やすために団体の活動について紹介していく。
		実績値	120	120	128	131						
	通いの場(介護予防体操)参加実人数(人)	計画値	-	-	-	1,740	110.2%	1,765	1,790			
		実績値	1,782	1,710	1,901	1,918						
	居場所(箇所)	計画値	-	-	-	31	93.5%	33	35	地域の人が気軽に立ち寄り、ふれあいや交流できる住民主体の居場所の継続支援や新たな立ち上げを促す。	各圏域の生活支援コーディネーターが、既存の居場所の運営等の相談に応じるとともに、休止中居場所の再開相談や新規開設の相談に乗っている。	居場所のスタッフの高齢化等の問題も出てきているため、引き続き運営や担い手確保について支援を行うとともに、生活支援体制整備についての研修会を開催するなど担い手を増やしていく。
		実績値	23	27	29	29						
	居場所参加実人数(人)	計画値	-	-	-	450	93.3%	480	510		生活支援コーディネーターが専門職からの相談に対して、地域の活動を紹介するなどのマッチングを行った。一人暮らし高齢者訪問においても地域の活動へ参加するよう助言を行った。	専門職に対して、対象者の状態にあったサービスを選択するよう研修を継続するとともに、専門職に対して地域資源の情報提供を行うなど利用者を増やすよう取り組みを継続する。
		実績値	325	406	493	420						
	ふれあい・いきいきサロン設置自治会数(箇所)	計画値	-	-	-	100	94.0%	110	110			1-1-2再掲
		実績値	100	93	94	94						
	ふれあい・いきいきサロン参加実人数(人)	計画値	-	-	-	1,970	86.0%	2,170	2,170	高齢者や障害者、子育て家庭等を対象に、地域の人と触れ合いながら、心豊かに暮らすことができるように活動を推進する。		
		実績値	2,019	1,870	1,766	1,694						

2-2-3 相談・支援体制の充実 計画p95

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
認知症初期集中支援チーム	医療や介護サービスにつながった割合	計画値	-	-	-	80%	31.3%	80%	80%	医師・リハビリ専門職等がチームを組み、認知症の方や認知症が疑われる方とその家族に対して集中的な支援を行う。	4事例中、1事例が施設入所に繋がった。チーム員として検討する事例が複合的な課題を抱える困難ケースが主となっているため、よりサービスに結び付けることが困難になっている。	職員の対応力が向上し、チーム員会議で検討する事例が極めて少なくなっており、全国的に同様の傾向がみられるため、国の動向に合わせてチーム員会議の在り方を見直していく。
		実績値	67%	80%	100%	25%						

2-2-4 地域で支え合い、ともに暮らす社会の実現 計画p98

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
チームオレンジの充実	チーム数	計画値	-	-	-	7	71.4%	8	9	認知症サポーターが新たにチームを組み、認知症の方や家族に対する生活面の早期からの支援等を行う「チームオレンジ」の立ち上げや活動の支援を行う。	地域包括支援センターの積極的な支援により、今年度新たに2チームが発足し活動を行っている。	チーム数は増加しているものの、チームオレンジの趣旨に曖昧さが否めず、活動の継続が課題となっているため、交流会等を通して、活動の継続を促していく。
		実績値	1	3	3	5						
	活動実人数(人)	計画値	-	-	-	70	75.7%	80	90		2チームが発足したことや、チームオレンジ交流会等を通して市民に啓発を図ったことで、活動人数が増加している。	チーム数は増加しているものの、チームオレンジの趣旨に曖昧さが否めず、活動の継続が課題となっているため、交流会等を通して、活動の継続を促していく。
		実績値	14	40	40	53						
はいかいSOSネットワークの充実	新規登録者数(人)	計画値	-	-	-	35	85.7%	35	35	事業の積極的な周知に努め、個人賠償責任保険やQRコードシールを活用し、地域で認知症高齢者を支えていく。	認知症が疑われる方の家族や民生委員等への積極的な啓発により、30人の新規登録者が見込まれる。	今後も継続して、地域包括支援センターと協力しながら自治会長会議等で啓発を図っていく。
		実績値	41	29	35	30						
	協力事業所の登録数(箇所)	計画値	-	-	-	152	100.0%	156	160	地域の事業所等に事業の積極的な周知に努め、地域で認知症高齢者を支えていく。	地域包括支援センターの積極的な啓発により、新たに9事業所が登録された。	今後も継続して、地域包括支援センターと協力しながら認知症サポーター養成講座等の啓発と併せて促していく。
		実績値	143	144	148	152						

2-3 在宅医療・介護連携の推進

2-3-1 多職種・多機関の連携推進 計画p102

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
医療・介護関係者の情報共有の支援	「シズケア*かけはし」登録事業所数(箇所)	計画値	-	-	-	27	92.6%	28	30	医師会と連携しながら、インストラクターを派遣しシズケア*かけはしの普及啓発を行う。	シズケア*かけはし導入を検討している事業所に説明会等を行い、加入促進に取り組んでいる。新たに1事業所が登録した。	引き続き医師会と連携を図りながら、インストラクターの派遣や操作研修会等を開催し、併せて活用のメリット等の検証も行き、シズケア*かけはしの普及啓発を行っていく。
		実績値	24	25	24	25						
在宅医療・介護連携に関する相談支援	(一)磐周医師会コーディネーター相談支援件数(件)	計画値	-	-	-	20	125.0%	22	25	総合相談窓口に磐周医師会の在宅医療連携コーディネーターを定期的に配置し、在宅医療介護連携に関する相談を受け、適切なサービスにつなげる。	総合相談窓口に磐周医師会の在宅医療連携コーディネーター月2回配置し、関係者からの相談に対応している	引き続き、磐周医師会の在宅医療介護連携コーディネーターを定期的に配置し、相談体制を強化していく。
		実績値	-	15	17	25						
医療・介護関係者の研修	医療・介護関係者研修参加延人数(人)	計画値	-	-	-	85	115.3%	90	95	在宅医療・介護の理解促進と連携強化とACPの普及のために専門職向けの研修を開催する。	医療と介護の専門職を対象とした研修を、1回目は「入退院支援における連携」、2回目は「認知症症の方の支援」をテーマに計2回開催した。	引き続き、医療と介護関係者の連携の強化を目的に、グループワークや事例検討などの実践的な内容も盛り込み開催していく。
		実績値	94	70	81	98						
	地域ケア座談会参加延人数(人)	計画値	-	-	-	200	115.0%	200	200	医療と介護関係者連携を強化するため、関係者が共に学び意見交換する地域ケア座談会を開催する。	医療と介護の専門職を対象に、各分野の職能団体等が進行を行い、在宅医療介護における課題等を話し合う座談会を年5回開催する。参加者数は昨年より増加見込み	参加者の意見交換を含めた地域ケア座談会の定期的な開催により、顔の見える関係づくりが進みつつあるため、次年度からは年3回の開催としていく。
		実績値	-	150	219	230						
地域住民への普及啓発	市民公開講座等参加延人数(人)	計画値	-	-	-	160	227.5%	180	200	在宅医療介護の理解を深めるため、市民公開講座や出張講座等を開催する。	在宅医療に関わる内容の市民公開講座や、地域のかかりつけ医の講話とACPの内容を組み合わせた出張講座等を開催した。	今後も、在宅医療介護の理解を深めるため、在宅医療や介護が身近になるように、講演会や出張講座を開催していく。
		実績値	0	92	352	364						

2-3-2 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の推進 計画p104

施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	内容	事業量(R6年度)	今後の取組方針
地域連携による医療・介護サービスの提供	「こころのノート」を活用した研修参加延人数(人)	計画値	-	-	-	180	204.4%	190	200	「こころのノート」を活用した研修会を開催して、ACPの普及啓発を図る。	袋井市版人生会議手帳「こころのノート」を活用した出張講座を、地域のコミュニティセンターやサロンなどで実施した。	引き続き「こころのノート」を活用して、医療介護関係者の協力を得ながら、ACPが市民に受け入れやすくなるよう工夫をして講座を開催していく。
		実績値	94	162	404	368						

袋井市長寿しあわせ計画（R 6 ～ R 8）取組指標の進捗状況について

基本目標3 安心な生活を支援するための介護保険制度の推進

3-1 介護保険事業の円滑な実施

3-1-1 介護サービス事業の推進

順調(90%以上)

概ね順調(70%以上)

難航(70%未満)

施策別取組指標			年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	
居宅サービス 計画p108	訪問介護(ホームヘルプ)	(回/年)	計画値	-	-	-	73,186	98.8%	76,920	80,743	訪問介護(ホームヘルプ)	(人/年)	計画値	-	-	-	3,528	92.3%	3,708	3,888	
			実績値	59,921	64,364	69,205	72,280						実績値	2,913	3,037	3,327	3,255				
	訪問入浴介護	(回/年)	計画値	-	-	-	1,573	76.9%	1,627	1,722	訪問入浴介護(人/年)	(人/年)	計画値	-	-	-	324	71.9%	336	360	
			実績値	1,043	1,380	1,339	1,209						実績値	208	280	289	233				
	介護予防訪問入浴介護	(回/年)	計画値	-	-	-	34	0.0%	34	34	介護予防訪問入浴介護	(人/年)	計画値	-	-	-	12	0.0%	12	12	
			実績値	0	11	24	0						実績値	0	5	8	0				
	訪問看護	(回/年)	計画値	-	-	-	19,228	90.1%	20,256	21,310	訪問看護	(人/年)	計画値	-	-	-	2,496	92.4%	2,628	2,760	
			実績値	19,143	17,968	18,163	17,333						実績値	2,347	2,355	2,362	2,306				
	介護予防訪問看護	(回/年)	計画値	-	-	-	4,398	94.4%	4,481	4,547	介護予防訪問看護	(人/年)	計画値	-	-	-	708	92.7%	720	732	
			実績値	6,385	5,524	4,253	4,153						実績値	921	822	697	656				
	訪問リハビリテーション	(回/年)	計画値	-	-	-	13,457	112.2%	14,860	16,256	訪問リハビリテーション	(人/年)	計画値	-	-	-	1,044	108.5%	1,152	1,260	
			実績値	9,090	9,642	11,936	15,094						実績値	679	730	939	1,133				
	介護予防訪問リハビリテーション	(回/年)	計画値	-	-	-	4,093	110.8%	4,346	4,600	介護予防訪問リハビリテーション	(人/年)	計画値	-	-	-	384	121.9%	408	432	
			実績値	3,590	3,693	3,504	4,535						実績値	344	360	339	468				
	居宅療養管理指導	(人/年)	計画値	-	-	-	3,576	99.0%	3,816	4,056	介護予防居宅療養管理指導	(人/年)	計画値	-	-	-	312	76.3%	336	360	
			実績値	2,709	3,034	3,378	3,541						実績値	229	295	236	238				
	通所介護	(回/年)	計画値	-	-	-	156,090	94.7%	161,381	168,733	通所介護	(人/年)	計画値	-	-	-	12,036	94.6%	12,420	12,972	
			実績値	135,440	139,398	149,500	147,767						実績値	10,217	10,696	11,409	11,385				
	通所リハビリテーション	(回/年)	計画値	-	-	-	9,446	99.0%	9,655	9,864	通所リハビリテーション	(人/年)	計画値	-	-	-	1,056	102.4%	1,080	1,104	
			実績値	12,785	8,891	9,055	9,355						実績値	1,331	1,023	1,020	1,081				
	介護予防通所リハビリテーション	(回/年)	計画値	-	-	-	1,200	102.3%	1,224	1,248											
			実績値	985	1,110	1,188	1,227														
	短期入所生活介護	(日/年)	計画値	-	-	-	16,819	92.5%	17,077	17,340	短期入所生活介護	(日/年)	計画値	-	-	-	2,292	94.1%	2,328	2,364	
			実績値	15,242	15,842	15,451	15,559						実績値	1,961	2,088	2,209	2,157				
	介護予防短期入所生活介護	(日/年)	計画値	-	-	-	344	126.7%	344	344	介護予防短期入所生活介護	(日/年)	計画値	-	-	-	84	152.4%	84	84	
			実績値	565	199	325	436						実績値	81	59	87	128				
	短期入所療養介護	(日/年)	計画値	-	-	-	311	133.4%	311	311	短期入所療養介護	(日/年)	計画値	-	-	-	72	104.2%	72	72	
			実績値	986	629	292	415						実績値	72	65	64	75				
	介護予防短期入所療養介護	(日/年)	計画値	-	-	-	0	-	0	0	介護予防短期入所療養介護	(日/年)	計画値	-	-	-	0	-	0	0	
			実績値	0	0	0	0						実績値	0	0	0	0				
	福祉用具貸与	(人/年)	計画値	-	-	-	11,640	97.3%	12,000	12,360	介護予防福祉用具貸与	(人/年)	計画値	-	-	-	4,932	103.4%	5,028	5,088	
			実績値	10,818	10,908	11,326	11,326						実績値	4,518	4,804	4,857	5,102				
	特定福祉用具購入費	(人/年)	計画値	-	-	-	252	77.8%	276	300	特定介護予防福祉用具購入費	(人/年)	計画値	-	-	-	108	72.2%	120	132	
			実績値	233	196	198	196						実績値	78	88	85	78				
	住宅改修費	(人/年)	計画値	-	-	-	120	95.8%	132	132	介護予防住宅改修費	(人/年)	計画値	-	-	-	84	113.1%	84	96	
			実績値	122	115	111	115						実績値	110	86	81	95				
	居宅介護支援	(人/年)	計画値	-	-	-	17,352	94.1%	17,760	18,168	介護予防支援	(人/年)	計画値	-	-	-	5,808	103.5%	5,904	6,000	
			実績値	15,614	15,849	16,677	16,332						実績値	5,458	5,737	5,709	6,011				
地域密着型サービス (居宅) 計画p114	地域密着型通所介護	(回/年)	計画値	-	-	-	6,374	104.3%	6,580	6,785	地域密着型通所介護	(人/年)	計画値	-	-	-	792	106.2%	816	840	
			実績値	8,591	6,572	6,348	6,650						実績値	1,027	825	764	841				
	認知症対応型通所介護	(回/年)	計画値	-	-	-	432	108.6%	432	432	認知症対応型通所介護	(人/年)	計画値	-	-	-	36	86.1%	36	36	
			実績値	25	992	1,217	469						実績値	4	51	79	31				
	介護予防認知症対応型通所介護	(回/年)	計画値	-	-	-	0	-	0	0	介護予防認知症対応型通所介護	(人/年)	計画値	-	-	-	0	-	0	0	
			実績値	0	113	30	0						実績値	0	29	6	0				
	小規模多機能型居宅介護	(人/年)	計画値	-	-	-	528	94.9%	540	552	介護予防小規模多機能型居宅介護	(人/年)	計画値	-	-	-	84	104.8%	84	84	
			実績値	703	632	517	501						実績値	139	115	87	88				
看護小規模多機能型居宅介護	(人/年)	計画値	-	-	-	192	81.3%	228	276												
		実績値	221	192	169	156															
施設・居住系サービス 計画p117	介護老人福祉施設	(人/年)	計画値	-	-	-	4,500	100.0%	4,572	4,644	介護老人保健施設	(人/年)	計画値	-	-	-	2,448	102.0%	2,508	2,568	
			実績値	4,332	4,268	4,384	4,501						実績値	2,334	2,534	2,412	2,498				
	介護医療院	(人/年)	計画値	-	-	-	852	108.2%	888	924	認知症対応型共同生活介護	(人/年)	計画値	-	-	-	1,908	92.0%	1,944	1,944	
			実績値	806	839	853	922						実績値	1,684	1,678	1,696	1,755				
	介護予防認知症対応型共同生活介護	(人/年)	計画値	-	-	-	60	15.0%	60	60	特定施設入居者生活介護	(人/年)	計画値	-	-	-	768	100.7%	804	840	
			実績値	26	41	51	9						実績値	634	747	748	773				
	介護予防特定施設入居者生活介護	(人/年)	計画値	-	-	-	48	56.3%	60	72											
			実績値	62	53	36	27														

3-1-2 介護サービスの質の確保

施策別取組指標			年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8	施策別取組指標		年次	R3	R4	R5	R6	実績/計画値	R7	R8
介護給付適正化事業  計画p122	認定調査点検実施率	(%)	計画値	-	-	-	100	100.0%	100	100	業務分析データの分析実施 (回/年)	計画値	-	-	-	2	100.0%	2	2	
			実績値	100	100	100	100					実績値	2	2	2	2				
	県や市主催の研修会等への参加	(回/年)	計画値	-	-	-	3	100.0%	3	3	ケアプラン点検 (件/年)	計画値	-	-	-	20	100.0%	20	20	
			実績値	3	3	3	3					実績値	18	20	20	20				
	住宅改修の書類審査点検実施率	(%)	計画値	-	-	-	100	100.0%	100	100	住宅改修の現地調査 (件/年)	計画値	-	-	-	5	100.0%	5	5	
			実績値	100	100	100	100					実績値	5	5	5	5				
	福祉用具購入等の書類審査点検実施率	(%)	計画値	-	-	-	100	100.0%	100	100	福祉用具購入の事業所等への問合せ又は現地調査 (件/年)	計画値	-	-	-	5	100.0%	5	5	
			実績値	100	100	100	100					実績値	5	5	5	5				
	静岡県国民健康保険団体連合会への委託による医療情報との突合による点検		計画値	-	-	-	実施	-	実施	実施	静岡県国民健康保険団体連合会への委託による縦覧点検	計画値	-	-	-	実施	-	実施	実施	
			実績値	実施	実施	実施	実施					実績値	実施	実施	実施	実施				
市による縦覧点検	(帳票)	計画値	-	-	-	3	100.0%	3	3	「介護給付適正化システム」帳票による請求内容の確認 (帳票)	計画値	-	-	-	3	100.0%	3	3		
		実績値	3	3	3	3					実績値	3	3	3	3					
サービスの質の向上に向けた取組  計画p125	自立支援、介護予防・重度化防止等に関する集団研修会	(回/年)	計画値	-	-	-	3	100.0%	3	3										
			実績値	3	3	3	3													
円滑な事業運営に向けた取組  計画p126	要介護認定の申請から結果通知までの平均処理期間の短縮	(日)	計画値	-	-	-	35.0	120.0%	32.0	30.0										
			実績値	32.7	33.1	45.4	42.0													